

おぐら山荘便り

2017年10月1日(日)発行

夜に咲く夏の花 花火を楽しみました♪



おぐら山荘では、季節を楽しむイベントを企画してご利用者の皆様と一緒に楽しんでいきます。今号は残暑の頃に行った花火、ドライブ、9月の壁飾り、そしてお月見団子作りや敬老会などの話題をご紹介します。

夏の暑い夜を涼やかにしてくれる風物詩の一つに花火がありますね。お盆も終わり、そろそろ秋の気配が

あつてもよいのですが、残暑厳しい夜を楽しく過ごすため、入居者様と花火をしました。



▲最後はドラゴン花火でシメ!

▲鮮やかな火花に歓声が上がります♪

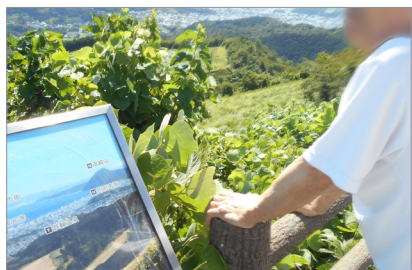
あたりが少し暗くなってきたところに、椅子を出して、ゆっくりと腰かけて花火ができるように準備。線香花火や勢いよく火花が出る手持ちスパーク、火花がすすきのように見える手持ちすすきなど、いろいろな種類の花火を楽しみました。

花火のシューという音と明るいピンクやオレンジの花火をみて、『きれいな』『これは、勢いがいいなあ』などの感想が聞かれました。

お祭りなどでみられる大きな打ち上げ花火もいですが、身近で夏を感じられる手持ち花火もいいですね。また、自分の花火から、人の花火へ火を移してみんなで楽しめるのも、手持ち花火のいいところです。

最後は、ドラゴン花火をみんなで鑑賞して花火は終わりました。ロケット花火や、手筒花火など華やかなものはなかったですが、入居者様も楽しんでいただけよう、暑い夜も思い出になりました。

9月のレクリエーション みんなでドライブ♪



▲「あれが四国か!」案内板で確かめながら



▲良く晴れた海を背景に「はいチーズ!」

9月も半ばとなると日中は過ごしやすい日も多くなってきました。そこで、秋晴れの日に、体調の良いご利用者様と一緒にドライブに出かけました。



▲十文字原展望台に行きました

別府で展望のよいところといえば、『十文字原展望台』があります。別府湾が一望でき、空気の澄んでいるときは、遠くに四国が見えることもあります。この日はぼんやりと輪郭が見えるくらいでした。

少し暑かったですが、時々さわやかな風が通ってとても気持ちよかったです。もう少し涼しくなって山の緑が色づくころ、紅葉狩りに出かけたいですね。



～秋の風ふわり～
9月の壁飾り出来ました



秋の花といえば、ヒガンバナ、モミジなどいろいろありますが、今回はコスモスを壁画にしました。ピンクやオレンジ、ムラサキなどの色紙を折って、コスモスの花の形になるように切っていきます。その中心に丸く切った黄色の色紙を貼ると、コスモスの完成です。あとは、模造紙に青空を塗って、山に緑の色

紙を貼っていき、コスモス畑を作っていきます。少し立体感を出すために、おしべの部分に細く切った色紙を束で貼り付けたコスモスも貼りこみました。遠くからみても、見ごたえのある作品ができたと思います。

紙を貼っていき、コスモス畑を作っていきます。少し立体感を出すために、おしべの部分に細く切った色紙を束で貼り付けたコスモスも貼りこみました。遠くからみても、見ごたえのある作品ができたと思います。

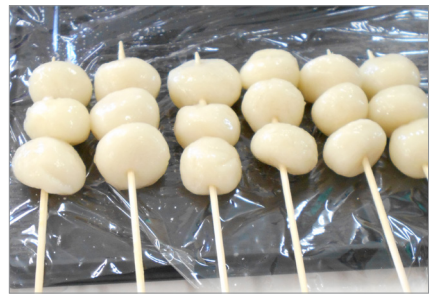


▲秋らしい素敵な作品が出揃いました。

お月見団子を作って
敬老会を祝いました



▲慣れた手つきで団子を丸め茹でていきます。



▲茹でたての団子を串にさしました！！

9月の行事といえば、敬老の日があります。おぐら山荘でも敬老会をお祝いすることになりました、またお月見のシーズンでもあるということ、ご利用者の皆様と一緒にお月見団子を作りました。

いつもおやつ作りで作っている、豆腐入り白玉団子を串刺しにして、みたらし、あんこ、きなこをトッピングした団子にしたのですが、串に刺すことで特別な日のおやつになりました。絹ごし豆腐と団子粉を混ぜて種を作ります。いつもは食べやすいように平らに

折る紙の花を見て『きれいな花やね。あんた作ったんかえ』と、嬉しそうに話しかけてくれるご利用者様もいました。プレゼントを贈ったあとは、スタンプからお祝いの

しますが、今回は串刺しにするので丸くします。ゆでた後、串にさしていきます。完成です！あとは、トッピングをしてお皿に盛ればおいしい月見団子のできあがり♪

▼スタッフお手製のカード付き花カップ。



一言を送り、月見団子を食べたり、ご利用者様と一緒に敬老会にちなんだ歌を唄ったりして盛り上がりました。



▲みたらしとあんこでおめかし♪美味しそう！

おぐら山荘
TEL 0977-85-8307
〒874-0840
大分県別府市大字鶴見1561番の2
URL <http://ogura.link/>

